



池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」 文責：校長

**学校の活動時間は、自分一人だけの時間ではなく、
お友達や先生方を含めたみんなの時間です
時間をしっかり守り
人に迷惑をかけない思いやりのある行動を！**

人と人がつきあう上では、さまざまな約束があります。礼儀やマナー、ルールとかモラルという言葉もあります。

先日、学校だよりでも紹介した生徒会の1月の目標

- 【あはは運動】 「あ」：あいさつ・へんじ げんきよく！
「は」：はやね・はやおき・あさごはん！
「は」：はきものそろえ いいきもち！

もこれらにあたります。

これらがいい加減な人は、周りの人たちに「愛顔」（周りの人たちをまきこみ幸せにする笑顔や行い）とは真逆の不快感（いやな気持ち）を与えてしまいます。

その中でも、「時間を守ることは、集団で暮らす中で、たいへん大切なことです。遅れた人を残りの全員が待つようなことがあれば、1人のおかげで、残り全員の時間を無駄にしてしまいます。

大人の世界では、さらに厳しく、時間を守らないことや期限を守らないことは、信用を失うことになり、一度失われた信用を取り戻すのは、遅れた時間、守らなかった期限の何倍、何十倍もの時間をかけなくてはならないことになります。

学校生活の中では、登校時刻や授業の開始時刻のみならず、様々な場面で時間を守ることが必要です。あなたは、先生方やお友達を待たせていませんか？ いやな気持ちにさせていませんか？

けいさん かいし じこく
 計算してみます。朝の活動や授業の開始の時刻が毎時間1分遅れたとします。1日朝の活動+5校時授業をすると、1日で6分の時間を失うことになります。学校は1年間200日ほど授業をしますので、
 $6分 \times 200日 = 1200分$ を1年間で失うことになります。
 小学校では、1校時が45分ですから、

$1200分 \div 45分 \div 27校時$ つまり、朝の活動や授業の開始時刻が毎回1分遅れると、1年間で、ほぼ1週間分の授業時間を失っていることになってしまうのです。

「ちりも積もれば山となる」の言葉通り、少しの時間の積み重ねが、たくさんの時間を失うことにもなるのです。

結局、時間を守らない人がいることは、時間を守ってまじめにやっている人の時間を無駄にし、活動時間が少なくなり、終わりの時間が伸びることになり…、と様々な面で迷惑をかけることになります。

朝の会や授業など学校での活動の時間は、自分一人だけの時間ではなく、お友達や先生方を含めたみんなの時間です。

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムをしっかりと整えて、人に迷惑をかけない思いやりのある行動をしましょう！

自分を生かす&力を伸ばす 生活リズム

自分で決めたことをしっかり守りましょう！



はやね はやおき 早寝&早起き	ねるじこく 寝る時刻	おきるじこく 起きる時刻
小学2年生	9:00	6:00
小学4年生	9:02	6:04
中学1年生	10:30	6:30

